

# 石井造園株式会社

## CSR 報告書 2012.6.23



代表取締役 石井直樹

今年もCSR報告書の発行が、並びに報告書の発行が出来ますのは、お支え頂く皆様のおかげだと心より感謝しております。

東日本大震災以降人々の価値観は大きく変わったと言われます。物質的価値から、精神的価値、自利から利他、自然と寄り添いながら、生き方、緑や恩を大切にしたいコミュニティに価値を見出しているように思えます。

昨年、被災地の総務課長さんとお話しする機会があり、「我々東北の、特に一次産業を生業にしている者は、天候不順や地震、自然災害に対し、津波ですら、悔しいけれど、試練として

受け止める覚悟がある。しかし、福島の人々の心を察すると、諦めきれない思いにさぞかし無念であろうと思う。原発の事故は我々が招いた人災であり、祖先や子孫に償いきれぬ思いである」と話してくださいました。「官民一体となり以前よりも良い国を創る事を、おじいちゃんになった方の為に誓う」とも仰ってました。個人も企業も行政も、世の為人の為に働き、社会的責任を果たす事が真の復興だと思えます。

横浜型地域貢献企業の認定制度も6年目を迎え、イノベーションが更に強化され、価値ある物になりました。これからは、横浜型地域貢献企業同士が連携をして、活躍の場を得ることで、横浜の発展に寄与していきたいと思えます。

今年度も「ついでに、無理なく、達成感のある事をしよう」の合言葉のもと23件の活動を展開しました。特に意識して行ったのが、次世代を担う若者のキャリア教育と、文化、芸術アー

トに関するものでした。NPO法人ETIC様の協力でインターシップの受け入れをし、大学生の長期インターシップでは共に汗を流して壁面緑化の普及に寄与した菅野将城君が地域仕事づくりチャレンジ大賞学生部門で関東ブロックの代表となり、全国大会の大舞台で発表しました。中学生の職業体験では3校から申し込みがあり、2校6人の生徒を受け入れ、実習体験の中から働くことの尊厳や利他の精神を伝えました。

大学や生涯学習の場で、環境の事、働くという事、企業の社会的責任等、業を通じた講話を8回させて頂きました。零細企業の活動が、皆様の何か一つでも役に立てば幸いです。

3年に一度開催される現代アートの祭典、「横浜トリエンナーレ」では新港村（しんみなとむら）の緑のカーテンを受注し、出展団体では唯一「株式会社」で参加を致しました。9月

**私たちの想い**

石井造園になにが出来るか。常日頃、私たちが考えていることです。私達には大きな会社のような事はできませんが、私達しかできないことがあります。

「地域に根差した活動」これもそのうちの1つです。地域のみなさんの笑顔がみられるよう、知恵を絞って頑張っています。日々進化している石井造園にご期待!!

CSR推進責任者 梅津大輔

## 石井造園株式会社 経営理念

### 企業活動を通して、顧客及び社会から信頼される企業をめざす

### CSR方針

石井造園株式会社は経営理念にある、顧客及び社会に信頼される企業を目指すため、生業の全てにおいて、地域志向CSR方針を打ち立て事業を展開していきます。

- 1) 生き活きたとした活力ある職場環境を作ります。
- 2) 仕入れや発注先は地元を優先し、地域経済の発展に寄与いたします。
- 3) 緑を扱う者として地球環境の改善に貢献します。
- 4) 法に抵触する事はもとより、事後に発覚し格好の悪い事は、絶対にしません。
- 5) この活動の有効性を監視し、永続的に改善いたします。

CSR 方針に基づき地域社会の一員として、地域に活かされている我々である事を確認し、地域貢献企業として事業を展開していきます。

- ### 平成24年度CSR目標
- ① 社員研修旅行に行く
  - ② NPO及び協力業者とのコラボレーション
  - ③ 各現場で緑化啓蒙活動を実施し苗木配布を500本する
  - ④ 倫理的行動規範を充実する

## 幸福を共有できる 企業を目指して

代表取締役 石井直樹

### お客様アンケートのコメント

こちらからの要望が多いので大変だとは思いますが、主人は自分がある時にしてもらいたくないとは思いますが、顧客満足にはお客様とのコミュニケーションが仕事を行うのにやりやすいとは思っています。主人は見ながら、伝えながら出来たので満足しております。

樹木の知識はさすがとおもいます。いろいろ参考になりました。来春よみがえってくれることを期待しております。ありがとうございます。

リーダーの指示が良かったので、はかどり満足しております。まだ植木に慣れて2回目なので、他の植木屋さんに比べて石井造園さんにしたので、大変満足までは本当の所行きません。同じ業者をずっと続けてお願いしたいと思っております。よろしくお願いします。

隣接の小学部、警備室に迷惑をかけた。私共が不在の時に作業をお願いしてしまった事も改善すべき点だが今後立ち合いも必要か？

弊社では、これらの意見を参考に改善していきます。皆様、お客様アンケートに是非ご協力をお願いいたします。

◇ 「石井造園アンケートにはこんな質問を載せています」

■ スタッフからの提案、ア

### 緑化基金 やってます!

20年度より弊社独自に緑化基金を設立しました。緑あふれる地域の学校、施設、団体の活動のために使わせていただきます。基金は、現在弊社の工事・作業・手入れ等の全業務において、請求金額のうち末尾3桁の金額(1~999円)までを集計し、さらにその同額を弊社からも寄贈します。123,456円の工事の場合、工事金額から456円と弊社から同額の456円を合計し、912円を基金とします。年間の合計額を諸団体と相談して、植樹、鉢植えの寄贈のほか、緑化活動の費用として大切に利用したいと考えております。21年度は66,266円が集まり、22年度は80,123円が、そして23年度は98,689円が集まりました。今後も引き続き継続していきます。小さな活動ですが、地域のために出来ることを一歩ずつ積み重ねていきたいと思えます。

### ご協力頂いた方々

アオイ産業・(宗) 青木神社・青柳邸・荒井屋・アンセブス・飯島邸・イオンディライト・藤・石井辰郎・石井晋郎・糸矢邸・井上邸・宇多邸・宇野邸・梅内邸・藤エバグリーン・エミナンス井土ヶ谷管理組合・エルダーホームケア・及川邸・大江電機・大川商事・大菅邸・大船ルーテル保育園・岡島邸・尾見邸・かきまの杜保育園・神奈川県警友会・神奈川労働福祉協会・藤カモメ建設・(有) 関東建設・菊嶋邸・君塚邸・黒川邸・藤九つ井・五藤邸・小山中学校PTA・斉藤邸・栄区民祭・坂本邸・澤田邸・三洋装備・三栄興業・JIA神奈川・芝浦エンジニアリング・清水邸・湘南建設・定家寺・鈴木邸・関邸・藤センチュリー工業・高田邸・高橋邸・竹生田邸・藤タクエー・東洋英和女学院・都市経営研究所・戸塚サニーフラット・中野地域ケアプラザ・藤長野工務店・名瀬たかの台地区みどりのまちづくり会・藤日産クリエイティブサービス・日進建設・藤ニッパツサービス・西横浜ひかりのくに・野庭幼稚園・(有) 柏友開発・萩原邸・長谷川邸・富山邸・廣島邸・深田邸・福井邸・福田邸・富士火災海上保険・星邸・藤本牧ビルサービス・松平邸・藤丸孝造園土木・藤丸保・南小宮ヶ谷住宅自治会・みなみ幼稚園・三好邸・宮本邸・(有) 山本工務店・横浜市・横浜市グリーン事業協同組合・横浜市社会福祉協議会・横浜中央地下街・(有) 吉田材木店(敬称略・五十音順)

### ～石井造園さんのCSRに対する第三者意見～

CSRに取り組むポイントは、自分たちにとって重要なステークホルダー（利害関係者）のニーズに応える取り組みをし、それを効果的に伝えることです。この点に関わって、石井造園さんの評価できる点や課題を整理しておきましょう。

1. 取り組み方針がいい
 

「ついでに」「無理なく」「達成感のある」を方針としている点です。負担感がなく、達成感のあることは、継続しやすくなります。しかも、達成感を得られることは、取り組みのモチベーションにつながるではありません。戦略評価の指標を作りやすく、適切な事業評価ができます。
2. ふれあいを大事にしている
 

ニーズ把握や取り組みの伝達を効果的に行うには、ステークホルダーと触れ合うこと、事業や活動に巻き込むことが大事です。思いや心などといった感性情報のやり取りができるからです。「CSR報告会」はその最たる例です。また、地域の人々のために、工事を請け負った「矢沢なかよし公園」の「開園式」を、思いを込めて開催しています。「チャレンジベンチャーさかえっ子」への参加も、よいと思えます。参加は、ふれあいの契機になります。
3. 詳しい情報の開示
 

もちろん、製品や作業にかかわる数値や手順、作業結果など、詳しい理性情報を伝えることも重要です。その点も開示されています。また、ホームページで、環境保全への取り組み実績を数値で開示している点もよいと思えます。

【取り組みに関わるアドバイス】

ホームページで開示されているのは、石井造園の思いや社会的意義であり、よい内容だと思います。ただ、あらゆる取り組みは、戦略評価の対象にせねばなりません。ホームページ開示する必要はありませんが、定期的に評価をされることをお勧めします。

横浜市立大学 CSR センター長 影山 摩子弥  
「地域CSRが日本を救う」 敬文堂

雇用創出というCSR

造園部 小林徹也

ビール好きの私は今年の社員旅行の際、オリオンビールの工場見学に行きました。そこで商品が会社の姿を表現していることを実感することができました。

「存知オリオンビールは沖繩の地ビールで、沖繩料理のドックス」であることに、物足りなさを感じていました。ところがその「オリオン」の味、一番沢山の人が愛される味ということ。沢山の人が愛されて、沢山の雇用を生みだそうとしたので、雇用という社会的責任という視点から見ても、この「オリオン」は素晴らしいと思います。

そんな物語を想いながら飲むオリオンビールは一味違うものになりそうです。

# 横浜型地域貢献企業として



石井造園は平成20年に横浜型地域貢献企業の認定を受け、24年に2回目の更新審査を受けて、再び最上級の認定を頂きました。この1年を振り返り、また次回更新に向けての弊社の取り組みを内部のシステム・外部での活動を内外両方の視点から紹介いたします。また弊社ホームページ（<http://www.ishi-zouen.co.jp>）やホームページ内のブログでもご紹介しておりますので併せてご覧ください。

## 社会貢献に関する取り組み

平成22年3月末まで横浜環境創造局が推進していた150万本植樹行動に賛同し、活動が終了するまでに目標を超える1550本を配布する事ができました。しかし、弊社では横浜市の推進が終了した後も継続して行うと考え、CSR方針にある緑を扱う者として地球環境の改善に貢献するという事で、自社で受注した工事に関するイベント内や他社と共催したイベントで地域の方に苗木を配布しました。

22年度からの3年間で1000本を配布していくという目標をたて、22年度は200本配布し、23年度は350本配布しました。今年1年で目標にはあと450本なので、皆さんの地域にお邪魔するかもしれません。その際はご集まり頂き、受けとった苗木を可愛がってあげてください。

中学生の職業体験では、弊社が緑地管理をしている現場に一緒にいき、低木の植込みの刈込作業等をしてもらい、受注した公園工事内にて地面を均す整地をしました。働くとは何かということなどをより身近に考えてもらう機会を作りました。

また、横浜市立大学や高知大学の学生、明治大学の大学院生へ向けた講演を行い、石井造園のCSRのシステムや活動の一部を紹介し、ワークライフバランスやソーシャルビジネスのお話をし、より良い社会について考えて頂きました。

社会に出ることにちよっと抵抗があったり、昔きこもつていて、今は一歩踏み出そうと頑張っている人

を支援する「若者自立塾」を行う株式会社K2インタナショナルさんから雇用を目的としたインターンシップを受け入れて社会に復帰できるように、現場作業と一緒にしました。その結果、前年報告会時点で2人いたアルバイトのうち、1人は現在も働いており、もう1人は他社に正規雇用され、頑張っている様子です。復興支援では、気仙沼市と南三陸町にも協力に行き、支援物資を届けています。

また、ホームページ内に「環境問題にも取り組んでいます。CSR方針に「緑を扱う者として、地球環境の改善に貢献します」と掲げ、横浜市の脱温暖化行動方針「CO2削減」(Carbon 21)（酸化炭素の削減）(行動)30(%)に共感し、21車両3台のうち1台をバイオディーゼルで運行、自社の乗用車全台に急発進・急ブレーキをしないエコドライブを掲げ、事務所内の蛍光灯はLEDを導入しています。

また、ホームページ内に「環境問題にも取り組んでいます。CSR方針に「緑を扱う者として、地球環境の改善に貢献します」と掲げ、横浜市の脱温暖化行動方針「CO2削減」(Carbon 21)（酸化炭素の削減）(行動)30(%)に共感し、21車両3台のうち1台をバイオディーゼルで運行、自社の乗用車全台に急発進・急ブレーキをしないエコドライブを掲げ、事務所内の蛍光灯はLEDを導入しています。

また、ホームページ内に「環境問題にも取り組んでいます。CSR方針に「緑を扱う者として、地球環境の改善に貢献します」と掲げ、横浜市の脱温暖化行動方針「CO2削減」(Carbon 21)（酸化炭素の削減）(行動)30(%)に共感し、21車両3台のうち1台をバイオディーゼルで運行、自社の乗用車全台に急発進・急ブレーキをしないエコドライブを掲げ、事務所内の蛍光灯はLEDを導入しています。

また、ホームページ内に「環境問題にも取り組んでいます。CSR方針に「緑を扱う者として、地球環境の改善に貢献します」と掲げ、横浜市の脱温暖化行動方針「CO2削減」(Carbon 21)（酸化炭素の削減）(行動)30(%)に共感し、21車両3台のうち1台をバイオディーゼルで運行、自社の乗用車全台に急発進・急ブレーキをしないエコドライブを掲げ、事務所内の蛍光灯はLEDを導入しています。

また、ホームページ内に「環境問題にも取り組んでいます。CSR方針に「緑を扱う者として、地球環境の改善に貢献します」と掲げ、横浜市の脱温暖化行動方針「CO2削減」(Carbon 21)（酸化炭素の削減）(行動)30(%)に共感し、21車両3台のうち1台をバイオディーゼルで運行、自社の乗用車全台に急発進・急ブレーキをしないエコドライブを掲げ、事務所内の蛍光灯はLEDを導入しています。

また、ホームページ内に「環境問題にも取り組んでいます。CSR方針に「緑を扱う者として、地球環境の改善に貢献します」と掲げ、横浜市の脱温暖化行動方針「CO2削減」(Carbon 21)（酸化炭素の削減）(行動)30(%)に共感し、21車両3台のうち1台をバイオディーゼルで運行、自社の乗用車全台に急発進・急ブレーキをしないエコドライブを掲げ、事務所内の蛍光灯はLEDを導入しています。

### CSRとは？

企業の社会的責任(Corporate Social Responsibility)は企業が利益を追求するだけでなく、組織活動が社会へ与える影響に責任を持ち、あらゆるステークホルダー・利害関係者・消費者・投資家等・社会全体からの要求に対して適切な意思決定をすることを行います。

はつきりと定義することは難しいですが、要するに

### 横浜型地域貢献企業とは？

「信頼」と「ネットワーク」で結ばれる豊かな市民生活の実現を目標に、本業・その他の活動を通じ、地域貢献の視点で雇用や環境などの事業活動に取り組んでいる企業や事業体を、一定の基準・地域志向・CSRマネジメント・システム規格のもとに「横浜型地域貢献企業」として認定し、その成長・発展を支援する事業です。

## インターン生の全国への挑戦



前年のCSR報告会で、我々社員より上手に自分の考えをハキハキと話したインターン生の菅野将城君を覚えていました。菅野君が半年間のインターンシップの成果を発表する「地域仕事づくりチャレンジ大賞」がNPO法人ETIC主催で行われました。これは「地域」(企業・自治体・大学)×「若者」(学生・若手社会人)×「チャレンジ」(仕事づくり)というテーマのもと、若者が大人とタッグを組んで挑戦した「新しい仕事づくり」の事例を、それぞれの「長期型実践型インターンシップ」での様々なエピソードを交えながら発表するというものです。

昨年7月に関東地区の代表を決める予選が行われ、見事突破し、全国大会に出場しました。9月に行われた全国大会は約400人のインターン生が7地域の代表としてプレゼンテーションをし、優秀賞の2人がファイナリストに進める事になっていました。

関東代表として出場した菅野君は優秀賞に選ばれました。半年間のインターンを通じて何かを見出し、将来の展望が開けたようです。

## 未来の起業家体験学習



栄区役所からのお話で、「チャレンジベンチャー」が「かえつ子」という活動に協力させて頂きました。

これは栄区内の小中学生が造園会社コースとお弁当屋さんコースに分かれ、商品企画や市場調査、資金繰りから販売までの一連の流れを体験し、働く意義や仕事の役割を学ぶというものです。その中で、地域や企業との関わりを持ち、またチームワークやコミュニケーションの大切さも学べる企画となりました。

そこで石井造園は多肉植物の寄せ植えを準備する事にしました。15種類の多肉

# ついでに、無理なく、達成感のある活動

### 情報公開に対する取り組み

弊社はホームページを公開しています。この中には会社概要はもちろんスタッフや施工実績、先に出た環境負荷報告を掲載しています。弊社で行った工事の施工例や社員によるブログも公開し、普段あまりなじみの無い、造園屋の仕事や道具等の情報も公開しています。ホームページ内には実際にお客様から頂戴した顧客アンケートも掲載し、お客様の目線から石井造園の仕事ぶりを感じていただくようなになっています。

### コンプライアンスと個人情報保護に関する取り組み

(社)横浜市造園協会や建設業災害防止協会からの情報意欲的に入手し、無知にできる仕組みを構築し、運用する法に抵触することを避けています。個人情報保護に関する規定を策定し運用しています。(コンプライアンス＝法令遵守)

### 労働条件に関する取り組み

石井造園では就業規則も充実させています。育児・介護を行う従業員の時間外労働を一定時間以上しないように取り決めていきます。また、ワークライフバランスを高め、事務員が出席度や育児休暇をとり、再度復帰して、短時間勤務による育児に配慮した働き方をしております。社会貢献活動及び趣味に関する休暇を有給休暇とは別に取得できる制度を設けています。

### 子供達と伐採材でルームプレート作り

福島原発の事故の影響から子供達を守るというコンセプトで活動している「福島キッズ」2011年冬の研修先が横浜になり、弊社でもなにか協力したいと思い、NPO法人教育支援協会の主催する「だがしや」に他のNPOと共に参加しました。

仕事で発生した伐採材を輪切りにして、子供達に木の話、環境の話などをしながら絵を描いてルームプレートを作りました。

子供達が自由な発想のもと、顔や手を絵具で汚しながら、満面の笑顔で絵を描いている姿をみて、子供達を悲しませる原発の恐ろしさを改めて考えさせられました。私達も省エネを心掛けて、原発のない世の中を目指して行きたいです。このイベントを通じて避難先の横浜でみんなの心に何かを残してあげられたと思います。

### 開園式

弊社が受注した公園改良工事。「矢沢なかよし公園」の開園式を栄区役所区政推進課と合同で行いました。矢沢小学校出身の世界的に有名な太鼓奏者・ヒダノ修一さん、そのお仲間である元ゴダイゴのキーボード奏者・ミッキー吉野さんをゲストで迎え、「銀河鉄道999」「ガンダーラ」など迫力ある素晴らしい演奏をしていただきました。

そのほかに、ガクアジサイの苗木配布、現場発生伐木材に石井造園のハンコを押したコースター等記念品の贈呈、子供達によるアジサイの植樹をしました。

このアジサイは旧矢沢小学校にあったアジサイです。それを上郷小学校に移植して、大事に育てて貰った物をこのイベントのために分けて頂きました。

当日は600人以上のお客様をスタッフ勢ぞろいでお出迎えしました。お客様の素晴らしい笑顔が見られ、イベント終了時にはお褒めの言葉を頂き、工事中の苦労が吹き飛んだ一日でした。